

「コスモス国際賞」受賞記念 S S H特別講演会について

昨年度実施した「ダーウィン研究所 S S H特別講演会」に引き続き、2008年の万博記念「コスモス国際賞」の受賞記念講演会がS S H特別講演会として11月5日に星陵会館にて行われました。昨年度同様、環境の保全について学習する目的で奉仕に時間に対応させ、第1学年全員が参加しました。

講演者は、今年度の「コスモス国際賞」受賞者であるハノイ教育大学名誉教授のファン・グエン・ホン博士（Dr. Phan Nguyen Hong）でした。ファン博士は、ベトナムにおいて50年近くマングローブの分類学・生態学の研究者として調査・研究を行い、マングローブ林の再生活動に貢献してきました。今回の講演も博士の研究より、「ベトナムにおける気候変動と海面上昇問題への挑戦 ～適応力を持った再生マングローブの役割～」と題し、内容としては、

地球温暖化が自然資源、環境とベトナム経済に与える影響

海面上昇が湾岸地域とマングローブ生態系に与えるインパクト

北東モンスーンや高波、嵐/台風が引き起こす海面上昇を緩和するマングローブ林の重要性 タイピン、ハイフオンの湾岸地域におけるケーススタディ

湾岸地域における水質汚濁の浄化に役立つマングローブ林の重要性

炭素固定と温室効果ガス削減に貢献するマングローブ植林地の役割

共同研究の勧め

でした。講演終了後の質疑応答では、マングローブの植林方法や植林場所について、そして高校生がマングローブ林を守るために何ができるのかなど時間の限り多くの質問がでていました。

講演会後の16：30からは第二部として、本校S S H系の1年生が運営の主体となり座談会を行いました。

第二部（座談会）プログラム

- 1．開会の挨拶
- 2．生徒による発表
 - (1)「日本の森林に関する問題」
 - (2)「森林とマングローブ（現状と保全）」
 - (3)「菌類について」
- 3．博士からのコメント
- 4．質疑応答
- 5．閉会の挨拶
- 6．記念品贈呈

最後に参加者全員で記念撮影を行い閉会しました。また、博士からは図書室へご自身の本を寄贈していただきました。博士は、日本の高校生が環境問題について問題意識を抱えていることなどにとても感動された様子でした。

コスモス国際賞授賞式・受賞記念講演ホームページ

<http://www.expo-cosmos.or.jp/album.html>